

ステキ大好き
女性部が見つけた

あしがら

すてきな所が

田川の魅力
MAP[名所編]

福智山と菜の花の中を走る
平成筑豊鉄道[福智町]



A 上野焼【福智町】
江戸中期、高名な茶人でもあった細川忠興が上野村に登り窯を築かせたのが始まり。遠州七窯にも数えられています。TEL:0947-28-5864(上野焼協同組合)



B 定禅寺の藤【福智町】「迎接の藤」と呼ばれる県指定天然記念物。樹齢500年以上と言われ、幹周囲が約4m四方に伸びた枝は800mにも及びます。毎年5月には1.2~1.5mの見事な花が咲き誇ります。TEL:0947-22-0637(定禅寺)

虎尾桜(トラオザクラ)【福智町】
新緑の山の谷間で、待ちわびた春を謳歌するように、数千の杉に囲まれた空間に枝を広げ、可憐な花を咲かせる一本桜。推定樹齢600年、県内最大のエドヒガンです。



D 金田山笠競演会【福智町】(毎年10月第三土曜・日曜日)山笠は昼から夜へと姿を変え、祭りもまた様相を変えます。より高く大きく美しく。最速の囃子(はやし)が鳴り響き、鼓動が掻き手を高ぶらせ、継ぎ足した10m超の山笠が操られ幻想的に夜空を彩ります。TEL:0947-22-0366(福智町金田山崎秋祭りイベント実行委員会事務局/南池田商会)



F 桜街道【大任町】全長6.3kmの街道に、桜ともみじがそれぞれ1500本ずつ植栽され、春は街道が桜色に染まり、秋はもみじが見事に紅葉します。4月に開催される大任マラソンは、桜吹雪の中を走り沿道では、満開のチューリップや芝桜が広げられています。会場周辺には道の駅、出雲大社、建徳寺古墳等が点在しています。TEL:0947-63-3000(大任町役場)



G 香春岳【香春町】一ノ岳、二ノ岳、三ノ岳からなる筑豊を象徴する山。戦国時代には香春岳城が築城され、その首から蓋山として知られています。小説「青春の門」にも登場しました。ハイキングや登山コースとしても人気。山頂が平らに削られた一ノ岳からは世界一の「寒水石」が産出されます。現在でも良質な石灰石が採掘されています。TEL:0947-32-2511(香春町役場)



いこいの広場【糸田町】
(通称:井上陽水公園)
糸田町に幼少期から高校時代を過ごした歌手、井上陽水氏にちなんだ記念公園。園内には同氏直筆の「夏まつり」の詞が刻まれた歌碑があります。またパーゴラ(洋風の東屋)の下に入ると、糸田町の伝統行事「祇園山笠」と「田植祭」の音声ガイドが流れます。TEL:0947-26-1231(糸田町役場)



I 糸田町祇園山笠【糸田町】(毎年5月第2土・日曜日)
江戸時代後期から続く糸田町の伝統行事。約7mの山笠に歴史上の人物や城を飾り付け、威勢のいい掛け声とともに、町の中を御神輿や獅子舞とともにすすんでいきます。祭り第1日目、御神輿のお下りを山笠でお迎えし、その夜フェスティバルパークに糸田町の全部の山笠が集結。その提灯がゆっくり揺れる様は感動的です。TEL:0947-26-1231(糸田町役場)



J 我鹿八幡宮神社神幸祭【赤村】1804年以来、今日に受け継がれる村の伝統行事です。TEL:0947-62-3000(赤村役場政策推進課)

K 赤村トロッコ油須原線【赤村】
昭和32年に着工されながら、石炭時代が終焉し完成しなかった旧国鉄油須原線を守る観光トロッコ列車。赤村の村民が主体のボランティア団体が運営し、平成筑豊鉄道赤駅前から野原越トンネル内まで走ります。毎月第2日曜の10時~16時(30分間隔)、寄付金として大人300円・小学生150円・幼児無料(保護者同伴)TEL:0947-62-3000(赤村役場)



L スロープカー、英彦山花園【添田町】
英彦山の銅鳥居から花駅、奉幣殿までを約15分で結ぶスロープカー。総面積17000m²の敷地にシャクナゲや高山植物が楽しめる英彦山花園もあります。TEL:0947-85-0375



M ひこさん花工房【添田町】
スロープカーの花駅にある「ひこさん花工房」では、香気成分抽出体験やキャンドル作り、石鹸作り体験などが楽しめます。TEL:0947-31-2034